

令和4年度専攻科入学者選抜学力検査問題（2次）

専門科目

（電気電子工学コース）

（注意）

- 1 学力検査問題は指示があるまで開かないでください。
- 2 問題用紙は1ページから4ページまであります。また、解答用紙は4枚あります。検査開始の合図のあと確認してください。
- 3 解答は答えだけでなく、それを導き出す過程もわかるように記入してください。
- 4 答えは、すべて解答用紙の枠内に記載してください。解答を書くスペースが足りない場合は、裏面を使ってもかまいません。裏面を使う場合も裏面の枠内に記入してください。
- 5 解答用紙には、それぞれ受験番号、氏名を記入してください。
- 6 各問題をよく読んで解答してください。
- 7 **問題及び公表用解答の無断転載を禁じます。**

茨城工業高等専門学校

1 次の各問に答えなさい。

問 1 図 1 に示すように、空気中の点A $(0, 0, d)$ および点B $(0, 0, -d)$ にそれぞれ
れ $+Q$ 、 $-Q$ の点電荷がおかかれている。次の各問に答えなさい。ただし、
空気の誘電率は ϵ_0 である。

(1) 点P (x, y, z) における電位 V は、 $r = \sqrt{x^2 + y^2 + z^2}$ として、 $r \gg 2d$ の場
合、次のようになる。係数 K を求めなさい。

$$V = K \frac{z}{r^3}$$

(2) 点 S $(0, a, 0)$ における電界 E を求めなさい。ただし、 $a \gg 2d$ とする。

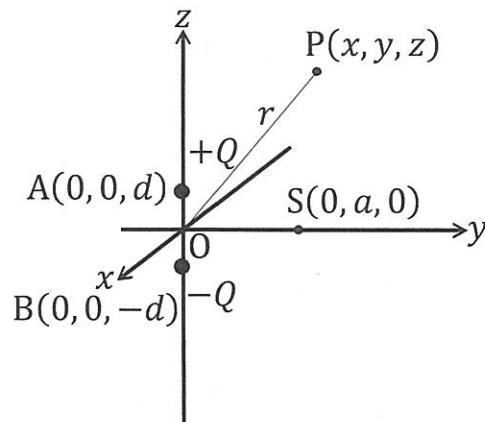


図 1

問2 図2に示すように、空气中で半径 a の半円形導線と半径 b の半円形導線とが直線の導線で結ばれている。図のように導線全体に電流 I が流れているとき、次の各問いに答えなさい。なお、二つの半円形導線は、同一の中心 O を持っている。また、空気の透磁率を μ_0 とする。

- (1) 半径 a の半円形導線の部分に流れる電流 I による中心 O における磁束密度の大きさと向きを求めなさい。
- (2) 導線全体に流れる電流 I による中心 O における磁束密度の大きさを求めなさい。

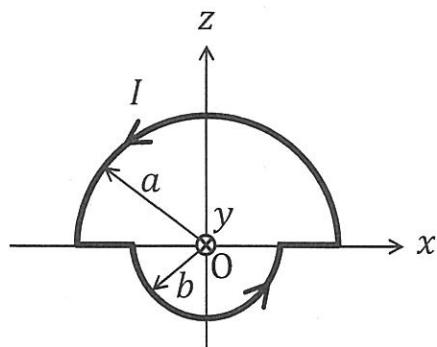


図2

2 電源、抵抗器、コイル、コンデンサなどの素子は理想的なものとして、次の各問い合わせに答えなさい。

問1 図3において次の各問い合わせに答えなさい。ただし、角周波数 ω とする。

- (1) 可変抵抗 R_1 、 R_2 を調整して回路の平衡をとった。ブリッジの平衡条件を求めなさい。
- (2) ブリッジの平衡条件より、インダクタンス L_4 と抵抗 R_4 を与える式を求めなさい。

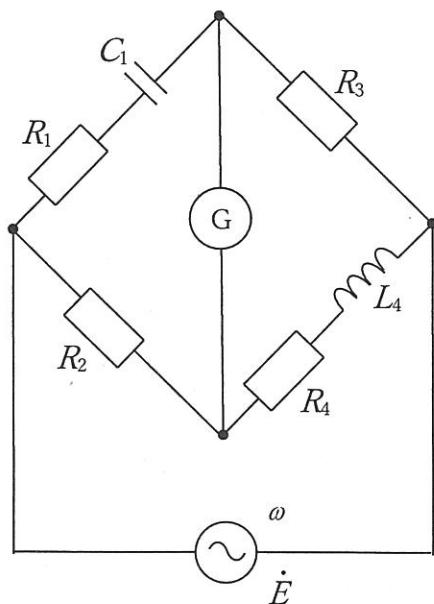


図3

問2 図4の回路について、時刻 $t = 0$ でスイッチSを閉じたとして次の各問いに答えなさい。ただし、スイッチSを閉じる前に、コンデンサCの電荷は無いものとする。

- (1) コンデンサの電圧 $v(t)$ に関する回路方程式を立て、解を求めなさい。
- (2) t 秒後の電流 $i_1(t)$ 、 $i_2(t)$ 、 $i(t)$ をそれぞれ求めなさい。

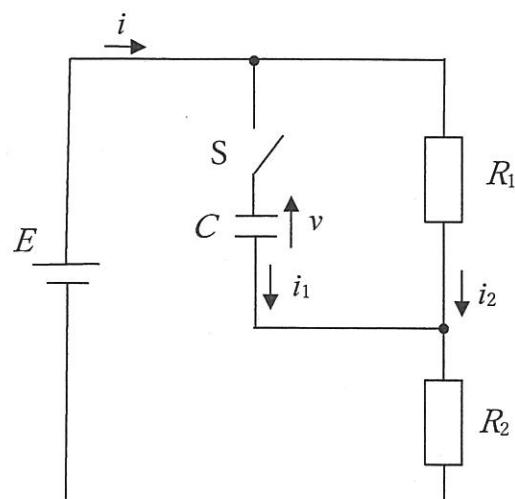


図4